



「生活排水処理施設普及フォーラム」

水環境フォーラム in 中能登2008

～よみがえれ きれいな水のある暮らし～

●県民フォーラム

◆基調講演

「私たちの暮らしと水環境」

講師 粟原秀人氏

(財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長

◆パネルディスカッション

「身近な水環境と共に生きるために」

コーディネーター――

森山奈美氏 鹿島クリーンセンター代表取締役社長

アドバイザー――

栗原秀人氏 (財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長

パネリスト――

村島和男氏 石川県立大学生物資源環境学部環境学科教授

法橋秀吉氏 中能登町区長会会長

石見清子氏 中能登町女性協議会会長

平井衛氏 中能登町青年団連絡協議会会長

時国公政氏 (財)日本鳥類保護連盟石川支部支部長

●展示コーナー

- ・生活排水処理の紹介

- ・中能登町内中学生の図画作品展示

- ・家庭から排出される汚れ実物展示

- ・下水汚泥リサイクル製品の展示

- ・浄化槽の実物展示など

●クイズラリー

- ・水環境にちなんだクイズラリー

●下水処理場見学

- ・地元小学校児童による
中能登町鹿島中部クリーンセンター
などの見学会

2008年 9月6日(土)

◆県民フォーラム/13:00~16:10

◆展示コーナー/10:00~17:00

会場/ラピア鹿島

石川県中能登町井田に部50番 TEL.0767-76-1900



主催■石川県・中能登町

後援■(財)石川県下水道公社・石川県流域下水道協議会・石川県都市計画協会・石川県土地改良事業団体連合会・(社)石川県浄化槽協会等

お問い合わせ先■生活排水処理施設普及フォーラム事務局 石川県環境部 水環境創造課TEL 076-225-1493

プログラム

10:00／展示コーナー開場

生活排水処理に関するさまざまな情報をわかりやすくパネルなどで展示します。

- 生活排水処理(下水道、農業集落排水)の紹介パネル
- 中能登町内中学生の図画作品展示
- 家庭から排出される汚れ実物展示
- 浄化槽の実物展示
- 下水汚泥リサイクル製品の展示
- 維持管理機器及び生活排水設備の展示
- 水環境にちなんだクイズラリーなど

12:30／県民フォーラム受付**13:00／開会**

開会あいさつ

中能登町長 杉本 栄藏

13:10／基調講演**「私たちの暮らしと水環境」**

講師：栗原 秀人 氏 (財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長

14:10／舞踊

中能登町二宮地区「みれんぼ橋保存会」による舞踊

14:30／パネルディスカッション**「身近な水環境と共に生きるために」**

- コーディネーター … 森山 奈美 (株)御祓川 代表取締役社長
- アドバイザー …… 栗原 秀人 (財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長
- パネリスト …… 村島 和男 石川県立大学生物資源環境学部環境学科教授
法橋 秀吉 中能登町区長会会長
石見 清子 中能登町女性協議会会長
平井 衛 中能登町青壮年団連絡協議会会長

16:10／閉会

時国 公政 (財)日本鳥類保護連盟石川支部支部長

プロフィール

栗原 秀人

(財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長



建設省、国土交通省、地方公共団体等の勤務を通じて、主に下水道事業に関わりながら、河川、ダム、砂防、海岸事業などの水に関係する事業も担当しました。私たちの暮らしや街は、水から多くの恵みをもらって成り立っていますが、一方で水に対して見過ごすことのできない大きな影響を与えている加害者の立場も持っています。そこで私たちには、水と上手につき合いながら、水の恵みを得続けていくための工夫が求められることがあります。

「人と街と川のより近い関係の再構築」「水量・水質・水辺を一体ととらえた健全な水循環系の再構築」を目指して、様々な活動をしていますが、本日は、「私たちの暮らしと水環境」について皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

長野県生まれ。昭和50年、東北大学工学部卒業後、建設省入省。建設省都市局下水道部流域下水道課建設専門官、関東地方建設局京浜工事事務所長、都市局下水道部下水道事業調整官、河川局海岸室長、滋賀県土木交通部長などを歴任し、平成15年8月、日本下水道事業団東京支社長・事業統括部長、平成18年1月、国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課長、平成19年4月、国交省退職した後、(財)下水道新技術推進機構下水道新技術研究所長、現在に至る。

森山 奈美

(株)御祓川 代表取締役社長
まち育て課・ひと育て課担当
技術士(建設部門 都市および地方計画)

石川県七尾市生まれ。横浜国立大学工学部建築学科卒業。都市計画専攻、平成7年株式会社御祓川(みそきがわ)の設立に携わり、平成11年より同社チーフマネージャーを兼務。平成19年より現職。川を中心としたまちづくりに取り組み、その取り組みが日本水大賞国土交通大臣賞、第7回「川の日」ワークショップグランプリなどを受賞。ワークショップを用いた市民参加型まちづくりでは、協働ファシリテーター・コーディネーターとして、NPOによる新しい公共の実現を目指し、奔走中。

村島 和男

石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
農業農村事業環境配慮検討委員会 委員
都市近郊農地活性懇話会 委員

大阪府立大学院農学研究科修士課程修了後、大阪府立大学助手、講師、石川県農業短期大学助教授、教授を経て平成17年4月より現職。農林水産省の土地改良事業計画設計基準(暗渠排水)や石川県の技術指針(圃場排水)などの制定に携わる。最近は環境に配慮した圃場整備技術、七ヶ用水や金沢市内を流れる用水あるいは能登地域のため池の維持管理問題、河北潟沿岸地域の水環境などについて研究を進めている。専門は灌漑排水学。

法橋 秀吉

中能登町区長会会長

平成15年より、中能登町(鹿島町)農業委員、平成16年1月より、中能登町(鹿島町)東馬場区長、
平成20年1月より、中能登町区長会長、現在に至る。

石見 清子

中能登町女性協議会会長

平成19年4月～20年3月、中能登町女性協議会鹿西地区会長。平成19年4月より、中能登町女性協議会会長、現在に至る。町の会として実施していることでは、環境家計簿を通してゴミの減量化やCO2の削減・省エネの推進を図っている。

平井 衛

中能登町青壮年団連絡協議会会長

平成14年～15年、鳥屋町立鳥屋小学校PTA会長(30人31脚全国大会優勝)、平成16年～17年、鳥屋町少年団会長、平成18年4月より、中能登町青壮年団連絡協議会会長、現在に至る。

時国 公政

(財)日本鳥類保護連盟石川支部支部長
石川県希少生物研究会代表
七尾西湾の自然にふれあう会散歩路名譽会長

自然保護のために日夜奔走中です。